

【NEWS RELEASE】

2021年9月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社エクセディに「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社エクセディ（代表取締役社長：久川 秀仁）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（※1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（※2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社エクセディに対する評価結果は、「企業理念・サステナビリティへのコミットメント」、「顧客に対する誠実さ」、「気候変動への対応」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において優れたESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲をお持ちであるとの評価となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 事業活動に伴うCO2排出量を2030年度に19年度比46%削減し、2050年度にはネットゼロとするという中長期的な削減目標を設定し、製品の提供を通じた取組としても、HEV用ダイレクトドライブ iSG や小型風力発電機など「脱炭素製品」の研究開発・販売促進を進めておられる点
- ② 製造工程における不良の発生を防ぐための取組として「ゼロディフェクト活動」を世界中のグループ拠点で実施する等、全社を挙げて品質向上への取組を進めておられる点
- ③ SDGsを経営方針の柱の一つに据えた上で、優先課題（マテリアリティ）を特定し、各課題に対して中長期的な数値目標を設定されている点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「目標9：産業と技術革新の基盤をつくろう」等の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

※1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。